平成 18 年度 牛乳栄養学術研究会委託研究報告書

Annual Study Reports on Milk Nutrition Sponsored by Japan Dairy Association 2006

平成 19 年 6 月

牛乳乳製品健康科学委員会 社団法人 日本酪農乳業協会

はじめに

当会は、昭和 61 年 (1986 年)以来、牛乳乳製品の消費拡大に医学、スポーツ医学、栄養学、農学などの専門家から牛乳乳製品と健康との関連について学術的な調査研究テーマを募集し、調査研究を委託、実施してきました。

今回は、平成 18 年度に報告された委託研究の成果(9題)を、牛乳栄養学術研究会委託研究報告書として取りまとめました。

牛乳乳製品の新たな三次機能や疫学的調査研究等のエビデンスが得られました。

この報告書が、関係者のご参考となり、牛乳乳製品の学術的な発展および消費拡大に寄与できれば幸いに存じます。

おわりに当たり、本調査研究に鋭意取り組まれた諸先生方には、心からの謝意を表します。

牛乳乳製品健康科学委員会 社団法人 日本酪農乳業協会

目 次

1	牛乳・乳糖による抗肥満・脂質代謝改善作用メカニズムの	解明							
	国立長寿医療センター先端医療部	細	井	孝	之				· · 1
2	減量中の牛乳乳製品摂取量と減量効果の関連								
	筑波大学大学院人間総合科学研究科	中	田	由	夫				· 13
	筑波大学大学院人間総合科学研究科	田	中	喜伯	弋次				
	筑波大学大学院人間総合科学研究科	片	Щ	靖	富				
	筑波大学大学院人間総合科学研究科	沼	尾	成	晴				
3	牛乳乳製品の摂取が歯科疾患に及ぼす影響の解明と廃用症候群予防の検討								
	新潟大学大学院医歯学総合研究科	葭	原	明	弘	• • •			· 22
4	地域高齢者の牛乳・乳製品摂取の血清アルブミン値への	影響							
	- 4年間食生活改善の啓発を受けた地域高齢者の縦断的観察 -								
	桜美林大学加齢·発達研究所	柴	田		博	• • •			· 43
5	骨粗鬆症と動脈硬化性心血管疾患から牛乳・乳製品の至適摂取量								
	を設定する大規模無作為標本コホート 10 年次研究								
	近畿大学医学部公衆衛生学	伊	木	雅	之				· 68
	近畿大学医学部公衆衛生学	玉	置	淳	子				
	近畿大学医学部公衆衛生学	池	田	行	宏				
	近畿大学医学部公衆衛生学	門	脇	英	子				
6	栄養アセスメントからみたアスリートの乳製品摂取の効	果に	関す						
	る栄養生理学的研究								
	福岡教育大学	屋	代	正	範				142

/	午乳摂取かどト免役機能におよばす影響:唔	E液 IgA を指	標と	した				
	解析							
	熊本県立大学環境共生学部		赤	星	亜ź	未香	 165	
	熊本県立大学環境共生学部		南		久	則		
	九州大学·熊本県立大学	名誉教授	菅	野	道	廣		
8	爪のミネラルが骨塩量のバイオマーカーにな	るのか?栄	養介。	入研究	兌			
	光塩学園女子短期大学食物栄養科		Щ	畄	節	子	 182	
	光塩学園女子短期大学食物栄養科		藤	本	真	美余		
	京都大学附属病院老年内科		西	畄	弘	晶		
	武庫川所女子大学国際健康開発研究所 (財)生産開発研究所		森		真	理		
	光塩学園女子短期大学食物栄養科		橋	本		晃		
	酪農学園大学酪農学部		石	井	智	美		
9	月経前緊張症に対する乳製品治療効果の検討	t						
	東京大学大学院医学系研究科発達		福	畄	秀	興	 192	